

# 「ビジネス法務」 2024年総目次

## 巻頭・地平線

- ◆今こそ「失われた30年」脱却を  
日本の逆襲もたらず知財戦略 渋谷高弘 1
- ◆外国語習得と企業法務 川口言子 2
- ◆法務部員はなぜ自社事業を把握すべきか  
少徳彩子 3
- ◆報道記者と組織人の対話で企業不正の摘除を  
奥山俊宏 4
- ◆企業と性暴力のゆくえ 上野千鶴子 5
- ◆法を学んだ者に見える世界 東澤 靖 6
- ◆「想定外」を「想定内」に 明司雅宏 7
- ◆小説も書く弁護士 牛島 信 8
- ◆M&A実施時に求められるDDの「深度」  
——人権・ESGの視点とパラダイム変化  
森 幹晴 9
- ◆「誠実協議条項」アップデートの可能性  
牧野和夫 10
- ◆信用第一 楠木 建 11
- ◆スタートアップ企業をめぐる環境整備  
加藤雅俊 12

## Trend Eye

- ◆反 ESG 圧力の高まりとアメリカの立法動向  
奈良房永／ステシー・イー 1
- ◆顔識別カメラのさらなる利活用に向けて  
——生活者の不安を取り除くには 菊池浩明 2
- ◆発注者・受注者双方の視点からみる  
「インボイス・ハラスメント」の事例とポイント  
宇賀神 崇 3
- ◆日本版eシールの展望 宮内 宏 4

- ◆ホストクラブ等における不当な勧誘の法的問題 森中 剛 5
- ◆パブリックドメイン作品との付き合い方  
——ミッキーマウスを題材に 野瀬健悟 6
- ◆訴訟ファンドの海外動向と日本における可能性 小原淳見／杉本花織 7
- ◆中小M&Aの新たなレギュレーション  
M&A仲介協会自主規制ルールの展開  
横井 伸 8
- ◆スマホソフトウェア競争促進法の成立と今後の展望 渥美雅之／渡邊隆之 9
- ◆「ブルーカーボン」取組みの現在地と今後の期待 関本正樹 10
- ◆「週休3日制」検討時の留意点——3つのパターンの導入可能性 川地 忍 11
- ◆音楽ビジネスと著作権——音楽配信の成長をふまえて 石井あやか 12

## 特集

- 1からわかる「データ契約」の実務 1**
- ◆「データ契約」取扱いに際する法務担当者の心構え——求められる役割と生成AIとの関連性 中崎 尚
- ◆「AI・データ契約ガイドライン（データ編）」の要点と営業秘密・限定提供データによる保護 影島広泰
- ◆「データ提供型」「データ創出型」契約締結時の勘所 松下 外
- ◆データ共有（プラットフォーム）型契約の実務 尾城亮輔
- ◆海外企業とデータ契約を締結する際の留意事項 野呂悠登／上村香織／那須 翔
- 2024を占う5テーマ**
- 国際ビジネス法務の“New Standard” 1**
- ◆判例からひも解く国際裁判管轄のフロンティ

ア 山崎雄大

◆コスト・コントロールに効く仲裁条項の工夫  
——サード・パーティー・ファンディングの秘めたる可能性 クリストファー・スチュードベーカー／松本はるか

◆サステナビリティ協定に対する競争法のアプローチ——グリーン社会の実現に向けた各国競争当局の動き 植村直輝

◆生成 AI をめぐる法規制の国際動向  
——導入企業・プロバイダー双方の視点から 山田広毅／岩崎 大／中田マリコ

◆各国の司法判断から導く生成 AI の法的評価  
想定 石原尚子

◆国際 EPC 契約の実務留意点  
——大規模プロジェクトにおける交渉のカギ 荒井陽二郎

◆アウトバウンド M&A を成功させる DD・最終契約のポイント——クロスボーダー M&A の新規制をふまえた対応 堀池雅之

### 類型別整理から社内連携まで

#### 業務提携契約の総チェック 2

- ◆業務提携契約の類型と留意点 重富貴光
- ◆販売提携（販売店契約・代理店契約・フランチャイズ契約） 岡田さなゑ
- ◆技術提携・共同開発提携 古庄俊哉
- ◆生産提携（OEM・ODM） 石津真二
- ◆国際業務提携契約を締結する場合の留意点 岸本 愛
- ◆事業部との連携と工夫の勘所 松本健男

### 法務の働き方が変わる！ビジネス感覚を養うための法律・経営書レビュー 2

- ◆スタートアップのダイナミズムに飛び込む 淵邊善彦
- ◆第一歩は気軽に！ ビジネス力の基本書 美馬耕平

◆すべての道は法務に通ず 松下洋也

◆経営の礎に法学あり 宮崎裕子

◆薬石となった本とのめぐり合い 伊藤 司

◆企業法務が変える、ビジネスとその先の社会 北島敬之

◆理系出身法務担当者が出会った「テクノロジーと法」 尾下博幸

◆志高く、リスクマネジメントできる組織を目指して 石井隼平

◆未来の法務に寄せるメッセージ 山本芳郎

◆期待を背に、リーガルはさらなる高みへ 坂本英之

### 社内規程「見落としポイント」総点検 3

◆社内規程「整備・見直し」のプロセス——株式会社 MIXI の取組み 中川真紀子／伊藤順哉

◆会社機関——定款，取締役会規則，監査役会・委員会規則 塚本英巨

◆個人情報保護——プライバシーポリシー，個人情報保護規程 北山 昇

◆就業規則 西脇 巧

◆ハラスメント禁止・防止規程

東 志穂／宮島朝子

◆コンプライアンス——企業理念と共鳴する行動基準，内部通報規程 三浦悠佑／磯部慎吾

◆知的財産保護——職務発明規程，秘密情報管理規程 井上 拓

### デジタル化・AI 活用の波を乗り越なす

#### 株主総会 2024 3

◆2024 年株主総会と未来志向 本村 健

◆電子提供制度開始 2 年目の対応 林 良樹

◆アクティビスト対応 川東憲治

◆総会シーズンに向けた上場制度の動向整理——PBR 改善，英文開示，女性役員の選任，少数株主保護 水越恭平

◆株主総会をめぐるデジタル活用の現状と意義

白岩直樹

◆生成 AI がもたらす株主総会実務への影響  
生方紀裕

### 苦手意識を克服！

#### 独禁法・競争法の最重要テーマ 20 4

- ◆独禁法・競争法界隈の最近の動向と展望  
小川聖史
- ◆公取委の組織体制 山田 弘
- ◆公取委の違反事件審査に関する傾向  
山田 弘
- ◆公取委の法執行に関する実務上の留意点  
山田 弘
- ◆価格転嫁拒否対策および消費税インボイス制度 井本吉俊
- ◆公取委のアドボカシー活動への対応  
服部 薫
- ◆デジタル分野におけるプラットフォーム規制  
小川聖史
- ◆取引先事業者と独禁法（優越的地位の濫用）  
一色 毅
- ◆取引先事業者と独禁法（再販売価格の拘束）  
一色 毅
- ◆グリーン社会と独禁法・景表法 田中亮平
- ◆競争者との業務提携 田中亮平
- ◆独禁法に関連する企業訴訟の類型と動向  
柳澤宏輝
- ◆企業結合規制 伊藤伸明
- ◆企業結合審査の強化 伊藤伸明
- ◆ガン・ジャンピング 伊藤伸明
- ◆フリーランス新法 一色 毅
- ◆海外贈賄規制の概要と動向 鹿はせる
- ◆営業秘密の持出し 鹿はせる
- ◆ステマ規制への対応 森 大樹
- ◆知財ライセンスにおける制限と競争法  
山口敦史

### 2023 重要判例まとめ・前編

#### （会社法・金商法編） 4

- ◆引当金の計上に関する違法な会計処理によって会社が被った損害（課徴金、上場契約違約金等）について執行役等が賠償責任を負うとされた事例 東京地判令 5.3.28 資料版商事 473 号 87 頁、  
金判 1679 号 2 頁 菅原滉平
- ◆譲渡制限株式の売買価格決定において、非流動性ディスカウントが認められた事例 最三小判令 5.5.24 裁判所ウェブサイト参照  
吉田 新
- ◆二段階取引における株式買取請求に係る「公正な価格」 東京地判令 5.3.23 資料版商事 470 号 130 頁 清野訟一／栗原歩夢
- ◆株式総数引受契約締結後に当該契約の引受人に対する募集株式の発行を撤回する取締役会決議が有効であると判断された事例  
東京高判令 5.3.9 [Westlaw Japan 文献番号 2023WLJPCA03096001] 高谷裕介／宇田 聖
- ◆株主が誰かを認定するにあたり、対外的な株主の表示や身分関係等の変化等を総合考慮して判断した事例 大阪高判令 5.4.27 [D1-Law.com 28311184] 熊谷真喜／小栗麻由
- ◆デッド・ロック状態に陥った株式会社において会社法 833 条 1 項にもとづく解散請求が認められた事例 東京高判令 5.3.9 金判 1674 号 28 頁  
江口真理恵
- ◆上場会社の株式の短期大量取得に関連し、上場会社が公開した質問状において言及された特定の個人の前科等を含む報道内容への言及について、名誉棄損およびプライバシー侵害による損害賠償請求が否定された事例 東京地判令 5.7.7 資料版商事 474 号 82 頁 川村一博
- ◆株式取得に関する仲介業者の不法行為責任が認められた事例 東京地判令 5.4.17 金判 1673 号 42 頁 奥苑直飛
- ◆会社の執行役員に対して訴訟提起しようとし

た従業員に対し、服務規律違反の可能性を指摘して当該訴訟内容について回答するよう求めた人事担当者の行為について不法行為の成立が認められた事例

東京地判令5.4.10 金判1676号22頁 西岡祐介

◆性同一性障害である職員に対するトイレ使用制限等が違法とされた事例 最三小判令5.7.11 裁時1819号1頁 村松頼信

## 秘密保持契約のベストプラクティス 5

◆秘密保持契約の心得 鮫島正洋

◆NDA交渉における悩みどころと具体的対応 酒井智也

◆秘密保持契約の規定例と締結後管理のポイント 松永章吾

◆英米法の理解をベースとした英文NDAの考え方・作り方 飯島 歩

◆営業秘密防衛の観点からみたNDA作成のポイント 田中勇氣

◆営業秘密漏えいの典型的類型と初動対応 森本大介

◆営業秘密漏えい確認後の実務対応 森本大介

◆事業部と進めるNDA関連業務の効率化 古澤弘二

## 2023 重要判例まとめ・後編

### (知的財産権法ほか) 5

◆特許法／コメント配信システム事件(知財高判令5.5.26 裁判所ウェブサイト) 上野潤一

◆商標法／ルブタンレッドソール事件(知財高判令5.1.31 裁判所ウェブサイト) 田村祐一

◆著作権法／新聞記事の社内イントラでの共有について損害賠償が認められた例(知財高判令5.6.8 裁判所ウェブサイト) 日野英一郎

◆個人情報関連／市情報教育ネットワーク不正アクセス事案(前橋地判令5.2.17 [D1-Law.com 28311064]) 井口加奈子・松尾宗太郎

◆独禁法／インクカートリッジの仕様変更と抱き合わせ販売等(大阪地判令5.6.2 裁判所ウェブサイト) 石井輝久

◆消費者契約法／購入チケットのキャンセル・転売の禁止(大阪地判令5.7.21 裁判所ウェブサイト) 坂野吉弘

◆労働法／正社員と定年後再雇用社員との基本給格差の不合理性(最判令5.7.20 裁判所ウェブサイト) 酒井夕夏

◆労働法／運送会社における時間外労働賃金の抑制手法としての割増賃金の計算方法の否定(最判令5.3.10 判時2571号95頁) 松永博彬

◆税務／租税回避の目的・実態がない場合の外国子会社合算課税制度の適用に係る委任規程の解釈(最判令5.11.6 裁判所ウェブサイト) 武田涼子

## 債権管理の「トレンド・基礎・実践」 6

◆債権管理・回収のトレンド 大川 治

◆契約書レビューの前提となる民法の基礎知識 森 瑛史／上杉将文

◆債権回収円滑化を実現する契約書レビューのポイント 森 瑛史／上杉将文

◆ケース別 有事における自社債権「回収」最大化の要点 渡邊 徹／山口聡子

◆海外債権の実務管理——コモン・ローとシビル・ローの相違点 栗田哲郎

◆債権管理システム整備とAI審査モデル 尾木研三

## テーマ別

### 最新「ソフトロー」事典 6

◆コーポレート・ガバナンス 緑川芳江

◆M&A 辻 勝吾／豊島 諒

◆知的財産分野 松田誠司

◆独占禁止法 渥美雅之／渡邊隆之

◆コンプライアンス・ESG/SDGs 坂尾佑平

## 各法令における個人情報保護法のエッセンス 7

- ◆民法と個人情報 木村一輝
- ◆消費者関連法と個人情報 久保田夏未
- ◆会社法と個人情報 高橋香菜
- ◆労働法と個人情報 佐々木賢治
- ◆競争法と個人情報 山下誉文
- ◆刑事法と個人情報 眞木純平

## 契約書レビュー トレーニング 7

- ◆業務委託契約書 齋藤祐介
- ◆秘密保持契約書 幅野直人
- ◆取引基本契約書 官澤康平
- ◆販売店契約書 豊島 真
- ◆人材紹介契約書 小山博章／柏戸夏子

## 法務実務が「動いた」判例 8

- ◆内部統制システム構築義務と取締役の責任  
——大和銀行株主代表訴訟事件 三笥 裕
- ◆新・主要目的ルールの判断枠組みの展開  
——ニッポン放送事件 松本真輔
- ◆取締役会限りで導入・発動する対抗措置の有効性と限界——日本技術開発事件 菊地 伸
- ◆不祥事発覚後の公表の要否と役員責任  
——ダスキン株主代表訴訟事件 太子堂厚子
- ◆欠陥建物の設計・施工・工事監理による不法行為責任——別府マンション事件 早川 学
- ◆無催告失効条項の消費者契約法 10 条該当性  
——生命保険契約存在確認請求事件 高山崇彦
- ◆伝家の宝刀による斬り捨て回避の指針  
——ヤフー事件 島田邦雄／井村 旭
- ◆2段階のキャッシュ・アウト取引における株式の「公正な価格」——ジュピターテレコム事件 若林弘樹／菊地 諒
- ◆「環境対策は人権問題」企業に責任分担を求める新時代の判決——Milieudefensie et al. v. Royal Dutch Shell plc.事件 中島 茂
- ◆企業コンプライアンス・プログラムに対する示

唆——MHPS 事件（日本版司法取引適用第 1 号案件） 結城大輔

- ◆サステナビリティ時代のガバナンス対応  
——「宮本から君へ」事件 武井一浩

## 「グリーンウォッシュ」リスクと対策 8

- ◆グリーンウォッシュをめぐる先進国の規制動向大沼 真／宮下優一／渡邊啓久
- ◆グリーンウォッシュに関する広告・表示上の法的ポイント 渡邊啓久
- ◆グリーンウォッシュに関する企業情報開示上の法的ポイント 宮下優一
- ◆グリーンウォッシュと訴訟・取締役の責任 大沼 真

## リモートインハウスを活用した 法務アウトソーシングの実践法 9

- ◆リモートインハウス活用術①  
契約書業務 遠藤千尋
- ◆リモートインハウス活用術②  
新サービスのリーガルチェック 遠藤千尋
- ◆テック導入による法務受託の効率化  
薬師神豪祐／諏訪 匠
- ◆リモートインハウス活用術③  
リーガルリサーチ 植村直輝
- ◆リモートインハウス活用術④  
対外・対日進出法務対応 石原尚子
- ◆法務受託と債権回収の併用可能性  
薬師神豪祐／諏訪 匠
- ◆**座談会** 先駆者が語るリモートインハウスの使い勝手 遠藤千尋（司会）／石原尚子／薬師神豪祐

## デジタルマーケティングの法律入門 9

- ◆デジタルマーケティングをめぐる最新動向と法的留意点 鈴木翔平
- ◆Cookie レス時代のインターネット広告と個人情報保護 角川正憲

◆法務部のためのマーケティング・ケーススタディ  
内田泰裕

◆デジタルマーケティングにおけるデータ利活用の留意点——個人情報保護法，電気通信事業法への対応 日置巴美

◆デジタルマーケティングに関する欧米の個人情報保護規制——GDPR / ePrivacy 指令，CCPA 対応 田中浩之／高橋玲哉

### フリーランス法の実務対応

#### 施行直前の総まとめ 10

◆フリーランス法と独占禁止法・下請法との比較 野田 学

◆フリーランス法と労働法との比較  
白石紘一

◆フリーランス法における取引の適正化に向けた実務対応 那須勇太／池田絹助／小野関 翼

◆フリーランス法における就業環境の整備に向けた実務対応 那須勇太／池田絹助

◆フリーランス法の「最重要シチュエーション」  
一問一答 山田康成

◆【コラム】海外在住フリーランスに発注する際の留意点 宇賀神 崇

### 海外動向もふまえた法務・税務の勘所

#### 株式報酬制度の基礎と留意点 10

◆株式報酬の導入・運用における法務部門の役割 山下聖志

◆株式報酬の設計・見直しの実務留意点  
——ストック・オプションを中心に 加藤伸樹

◆主要国における従業員向け株式報酬制度  
——英米の制度と日本での可能性 柴田寛子

◆株式報酬をめぐるトラブルと対応策  
岩崎隼人／大門弘和

### すぐに使えるコンプライアンス研修チェックリスト 11

◆効果的なコンプライアンス研修と企業風土  
木目田 裕

◆ハラスメント研修で押さえるべきポイント  
鳥居江美

◆秘密情報の取扱いにかかる研修実施の要点  
工藤良平

◆外注・業務委託におけるコンプライアンス  
——下請法を中心に 柿元将希

◆「接待交際と経費使用」に関するコンプライアンス遵守 平木太生

◆広告・宣伝に関する景品表示上の主な留意点  
川崎由理

◆役員向け研修の実施に向けた留意点  
山田和彦／中島正裕

### 他部署のホンネに迫る！

#### 法務部員の社内コミュニケーション術 11

◆法務に対する経営の期待と社内コミュニケーションの意義 前田絵理

◆事業部編① ビジネスと法務の交差点 大串嘉誉

◆事業部編② 両利きの法務 専門家とビジネスパーソン  
のベストミックス 梅原 功

◆知財部編 「攻めの知財」実装・強化のカギ  
荒木 充

◆人事労務編 ヒトと組織の成長を支えるための心構え 徳山佳祐

◆財務経理編 財務経理からみた重要業務と法的  
イシュー 堀切一成

◆経営企画部編 経営戦略策定に関与しさらなる  
価値提供を 三瀬 崇

◆IR・SR 編 経営に資する法務に求められる IR・  
SR の視点 井上 卓

◆リスクマネジメント編

法務部の Professionality への期待 三輪 剛

◆情報システム部編 生成 AI 時代の法務の進化  
と可能性 照山浩由

◆監査役編 ガバナンス強化における組織横断的な役割として 横野能將

◆役員編 法務にも「マーケティング&セールス」の発想を 廣瀬 修

### 実例・アイデアを大公開 法務人材の「評価」 11

◆法務部における人事評価の意義 大槻智行

◆人材エージェントからみた 法務人材評価の現状とあるべき形 松本宣幸

◆外部弁護士からみた 法務人材に求められるスキルセット 三谷革司

◆一人法務のための評価サバイバル術 片岡玄一

◆**座談会** 評価項目のアイデアとヒント 橋詰卓司（司会）／青谷賢一郎／白石弘美／瀧川英雄／守田達也／吉田成希

### 非公開化取引における実務上の留意点 12

◆非公開化取引の概況 内田修平

◆PE ファンドによる非公開化取引の実務 廣田雅亮

◆非公開化取引における公正性担保措置・対抗提案 越智晋平

◆非公開化と株主アクティビズム 金村公樹

◆スクイーズ・アウトに係る株式買取請求・価格決定事件の動向 朽網友章

### 座談会

◆景品表示法の最新動向をふまえた実務対応と課題——No.1表示・ステマ規制・AI時代の広告 6 染谷隆明（司会）／板倉陽一郎／大屋雄裕／若松牧／渡辺京子

◆生成AIと著作権を検討する——「AIと著作権に関する考え方について」と今後の展望 上野達弘（司会）／梅田康宏／竹内 敏／福井健策／古川直裕

## 特別企画

### 五輪イヤーに備える

#### スポーツスポンサーシップの法務 2

◆スポーツスポンサーシップの種類と今後の課題——スポーツに関する価値算定の意義・手法を中心に 稲垣弘則／小幡真之

◆知的財産法・景表法上の要点 北島東吾

◆不測の事態に備える契約条項の検討 加藤志郎

◆スポーツ団体のガバナンスチェックとガバナンス体制の見直しのポイント——人材不足の解消 稲垣弘則／小幡真之

### 2023年に起きた企業不祥事とコンプライアンス強化へ向けた示唆 山口利昭 3

### ウクライナで事業を始めよう！

ウリパチョバ・イリーナ／ホロブコブ・セルヒー／芦原一郎 4

### インハウスにスポットライトを！

#### JILA アワード受賞者が語る企業法務のベストプラクティス 6

◆JILA アワード創設の意義

坂本英之（ジブラルタ生命保険株式会社）

◆自分が別の会社で通用しなくなるのではという不安 渡部友一郎（Airbnb）

◆「何にでも染まる」が光る場所

星澤みな（バイエルホールディング株式会社）

◆Reactive から Proactive な法務へ

田中聡美（日本アイ・ビー・エム株式会社）

◆ビジネスパートナーになるために

——イノベーションの推進と思考の多様性

小泉宏文（株式会社 LIXIL）

◆「めざせ世界一！」を実現するチームづくり

金子順事（福岡ソフトバンクホークス株式会社）

◆経営改革における法務部門の役割

今仲 翔（株式会社メドレー）

◆法的専門性を強みに経営に参画

佐々木英靖・佐川雄規（パナソニック ホールディングス株式会社）

◆One Global Legal の組織づくり

本間隆浩（ルネサス エレクトロニクス株式会社）

◆消費者庁での経験をキャリアに生かす

小田典靖・兼高淑江・蜂須明日香（消費者庁）

## EU の「AI 規制」最新動向 10

◆欧州連合（EU）AI 法のポイント解説

白石和泰／古西桜子／牧 昂平

◆欧州連合（EU）における AI 関連規制

——GDPR, EU データ法, EU デジタルサービス法 白石和泰／古西桜子／奥山太雅／中山翔太

◆欧州連合（EU）における AI 技術と特許

竹中俊子

## 特許権侵害対応の基礎

——「攻め」と「守り」の両視点

◆1 はじめに——特許権侵害対応とは

辛川力太／高岸 亘

◆2 「侵害予防調査」実施の要点

猪狩俊博／藤 拓也／辛川力太

◆3 特許権者による権利行使と非権利者の対応

梶並彰一郎／藤 拓也

◆4 紛争手続における留意点

梶並彰一郎／高岸 亘／藤 拓也

## Law の論点

◆電力会社カルテルとは何だったのか——もたらした社会的インパクトと法の制裁 田村次朗 1

◆国境を越えたネットワーク関連発明の特許権侵害に対する一考察——ドワンゴ事件と属地主義の原則に基づく検討 1

長沢幸男／笹本 撰／佐藤武史／今 智司

◆「フェアユース」と生成 AI をめぐる著作権法制度の検討 潮海久雄 4

◆「ビジネス法務学」総論と物流のビジネス法務学 池田眞朗 4

◆外国人の技能育成に関する新しい視点

——国際労働基準をふまえた問題点と今後の課題 熊谷謙一 5

◆事業譲渡における商号続用責任と債務引受広告の留意点 山下眞弘 6

◆近時の公開買付け事例の分析

——ニデックの TAKISAWA 買収における論点 飯田秀総 8

◆企業不祥事における役員の善管注意義務

——TOYO TIRE 株主代表訴訟事件判決を例に 中村信男 12

## 実務解説

◆法務担当者の関与が期待される

分配可能額規制の違反事例と実務ポイント

新木伸一／伊藤昌夫／込宮直樹 1

◆法務パーソンが知っておきたい セキュリティ・クリアランス制度の解説と検討 貞 嘉徳 1

◆多様な人材確保に資する 「責任限定契約制度」導入・運用の実務 中嶋隆則 1

◆「データセンター投資」の法律と契約実務 蓮本 哲 1

◆近年の品質不正 4 類型と不正調査への対応 荒井喜美／浅野啓太 1

◆犯罪予防目的と商用・マーケティング利用でのカメラ活用の留意点

木村一輝／平岩彩夏／山下胡己／小寺祐輝 1

◆涉外民事訴訟手続への影響とは

「中国民事訴訟法」改正のポイント

裘 索／洪 一帆 2

◆「裁量労働制」制度改正（令和 6 年 4 月施行）の実務解説——厚生労働省の立案担当者解説（上）

益原大亮 2

- ◆「従属上場会社における少数株主保護の在り方等に関する研究会」の論点整理 清野訟一 2
- ◆これだけは押さえておきたい ハラスメント被害申告への適切な対応法 虎門中央法律事務所 労務管理アソシエーション 2
- ◆クラウドビジネスにおける独占禁止法上の問題点——ライセンス料の差別的設定を中心に 長橋宏明／佃 浩介 2
- ◆半導体をめぐる主要国の規制と産業支援の最新動向 宮岡邦生／工藤恭平 3
- ◆経済制裁コンプライアンスの高度化——地政学リスクの高まりをふまえて 高橋大祐 3
- ◆「オワハラ」をめぐる法的問題と採用活動上の留意点 金 東煥 3
- ◆非上場会社における任意の独立性判断基準の策定 佐鳥竜太 3
- ◆「裁量労働制」制度改正（令和6年4月施行）の実務解説——厚生労働省の立案担当者解説（下） 益原大亮 3
- ◆内部者による企業情報の持出しに関する最新実務対応 山岡裕明／町田 力／星野悠樹 4
- ◆「中小 M&A ガイドライン」改訂の要点と実務上のポイント 高井章光 4
- ◆技能実習制度の発展的解消と「育成就労（仮称）」制度の創設 大寄将史／伏見純子 4
- ◆海外法務ニュース 2024 石田雅彦 5
- ◆漏えい等事案に関する個人情報保護委員会の動向と実務上の要点 小川智史 5
- ◆M&A 取引後に生じる余剰人員の雇用維持策 野中健次 5
- ◆電子提供制度適用後の実務課題と株主からの書類閲覧等請求対応 森田多恵子／江口大介 5
- ◆2023 年サーベイ結果から解き明かす「指名ガバナンスと取締役会の現在と未来」 久保克行／内ヶ崎茂／見城大輔／早坂勇祐 5
- ◆2024 年の最新動向 株主の関心トピックスに

みる総会直前対策 磯野真宇 6

- ◆**解説** 公開買付制度・大量保有報告制度等 WG 報告書 浜田 幸／菊田 淳 6
- ◆ライドシェアをはじめとする規制改革の動向——自爆営業、労働時間通算管理、株式報酬の改革 木村健太郎 6
- ◆スタートアップ支援のための定款認証の負担軽減 藤田正人 6
- ◆調達取引の価格交渉における独禁法・下請法の留意点——労務費ガイドラインをふまえて 雨宮 慶 7
- ◆株主総会準備・運営におけるダイバーシティ——障がい者、外国人、LGBTQ をめぐる視点 水田 進／磯野真宇 7
- ◆経済安全保障推進法 基幹インフラ事前審査制度の運用開始と実務上のポイント 宮岡邦生／工藤恭平／森 琢真 7
- ◆令和6年民法改正要綱案の解説——離婚後に父母双方を親権者と定める場合の規律等 大和田 準 7
- ◆環境関連法令・条例の最新動向と実務への影響 猿倉健司 7
- ◆「重要な契約」として開示が必要となる合意・特約 峯岸健太郎／山口亮子 7
- ◆刑事手続のデジタル化と調査・情報提供対応への影響 角田龍哉 7
- ◆**解説** 企業価値担保権制度の創設——事業性融資の推進等に関する法律案 倉持喜史 8
- ◆広告主目線で考える 広告出演契約のチェックポイント 小林利明 8
- ◆海外へ人を「送る」際の労務上の留意点（上） 松下佳南子 8
- ◆「AI 事業者ガイドライン」の読み方とビジネス上の論点 丸田颯人 8
- ◆令和6年育児・介護休業法改正の要点——育児・介護と仕事の両立支援制度の拡充

- 樋口陽亮 9
- ◆令和6年改正産業競争力強化法の要点  
——中堅企業関連措置、ストックオプション・プールの整備 池田宣大 9
  - ◆令和5年改正景品表示法の要点  
——確約手続の導入を中心に 木川和広 9
  - ◆政治資金規正法改正の要点  
——政治資金の収支の公開と国会議員の責任 今泉憲人 9
  - ◆「秘密情報の保護ハンドブック」「限定提供データに関する指針」の改訂に伴う実務上の留意点 千賀福太郎 9
  - ◆AI技術の台頭に伴う誤情報・偽情報リスクの現在地 白石和泰／古西桜子／國井耕太郎 9
  - ◆海外へ人を「送る」際の労務上の留意点（下） 松下佳南子 9
  - ◆第213回通常国会で成立したビジネス関連法律 星 正彦 10
  - ◆コーポレート領域における個人情報の保護——M&A、株主情報の取扱いを中心に（上） 田浦 一 11
  - ◆公開買付制度に関する令和6年金商法改正と今後の展望 近澤 諒／逸見優香
  - ◆改定グリーンガイドラインの重要ポイント 武井祐生 11
  - ◆中国「データ越境流動の促進及び規範化に関する規定」の要点と対応法 孫 彦
  - ◆リコール事象発生時に求められる事業者の対応と消費者庁の取組み 梅津 希 11
  - ◆**概説** AI時代における自動運転車の社会的ルールの在り方検討サブワーキンググループ報告書 佐藤典仁 11
  - ◆ジョブ型雇用時代を見据えたルール作り——滋賀県社会福祉協議会事件最高裁判決 向井 蘭 11
  - ◆AI生成発明の発明者——東京地裁令和6年5月16日判決 深井俊至 11
  - ◆コーポレート領域における個人情報の保護——M&A、株主情報の取扱いを中心に（中） 田浦 一 10
  - ◆公開買付制度に関する令和6年金商法改正と今後の展望 近澤 諒／逸見優香 10
  - ◆改定グリーンガイドラインの重要ポイント 武井祐生 10
  - ◆中国「データ越境流動の促進及び規範化に関する規定」の要点と対応法 孫 彦 10
  - ◆リコール事象発生時に求められる事業者の対応と消費者庁の取組み 梅津 希 10
  - ◆**概説** AI時代における自動運転車の社会的ルールの在り方検討サブワーキンググループ報告書 佐藤典仁 10
  - ◆2024年6月総会振り返りと個人株主との対話 大前佑記／松原嵩晃 11
  - ◆知財×法務×金融コラボレーション——「攻めの知財」における法務人材の貢献 荒木昭子 11
  - ◆法律家が知っておきたい 衆議院法制局からみた立法院・国会の現場 濱中麻実子 11
  - ◆企業によるスポーツ選手との契約の法的ポイント 加藤志郎／嶋岡千尋 11
  - ◆令和5年度主要結合事例にみる企業結合審査——経済分析およびモニタリングの活用動向 石垣浩晶／金子直也／矢野智彦／益田 拓 11
  - ◆2024年7月1日施行 中国会社法「従業員代表董事・監事の設置」 劉 新宇／韓 暉 11
  - ◆フィリピン個人情報保護法に関する動向と日本企業への影響 井上 淳 11
  - ◆**解説** 「ヘルスケアスタートアップの振興・支援に関するホワイトペーパー」 鈴木謙輔／宮下優一 11
  - ◆個人情報保護法3年ごと見直し 中間整理にみる実務への影響 阿久津 透 12
  - ◆人権DDのよくある誤解と取組みのポイント 塚田智宏／平田亜佳音 12
  - ◆プライバシーテックの法的論点（上）

——主要技術の概要，秘密計算の仕組み  
宇根駿人／上村俊介／竹之内隆夫／板倉陽一郎  
／渡邊涼介 12

◆ コーポレート領域における個人情報の保護  
——M&A，株主情報の取扱いを中心に（下）  
田浦 一 12

## 連載

### <LEGAL HEADLINES>

森・濱田松本法律事務所編 1～12

### <最新判例アンテナ> 監修：三笥 裕

第 66 回 労働者から賃金債権を譲り受けて，その対価として金銭を交付する行為が貸金業法 2 条 1 項および出資法 5 条 3 項の「貸付け」に該当すると判断された事例 金田裕己 1

第 67 回 職務発明に係る特許を受ける権利を使用者等に原始取得させる旨の黙示の合意の存在および原始取得規定の遡及適用が否定された事例 畑中弓佳 2

第 68 回 破産管財人が別除権の目的である不動産の受戻しや放棄の過程で行った別除権に係る被担保債権についての債務の承認には，消滅時効の中断効があるとした事例 杉本直之 3

第 69 回 マンション建築工事の請負人が自らマンションを分譲販売する方法によって請負代金債権を回収するという利益は法的保護に値するものではなく，注文者からマンションの敷地を譲り受けた第三者の行為は当該債権を違法に侵害する行為に当たらないとされた事例  
布山雄大 4

第 70 回 吸収合併消滅株式会社の株主が，吸収合併契約を承認する株主総会に先立ち，会社に議決権行使に係る委任状を送付した行為が，会社法 785 条 2 項 1 号イの反対通知に該当すると判断された事例 金田裕己 5

第 71 回 破産財団に属する株式についての株主の地位にもとづく新株発行無効の訴えは，破産財団に関する訴えに含まれるとして，破産管財人に当事者適格があると判断された事例

畑中弓佳 6

第 72 回 債務者の第三債務者に対する預金債権と差押命令に表示された差押債権の同一性が識別できない事案において，当該差押命令の効力は第三債務者への送達時の預金債権に及ばないと判断された事例 杉本直之 7

第 73 回 消費者裁判手続特例法 2 条 4 号所定の共通義務確認の訴えにおいて，同法 3 条 4 項の支配性の要件を欠くとした原審の判断に違法があるとされた事例 光明大地 8

第 74 回 株券の発行前にした株券発行会社の株式の譲渡は，譲渡当事者間においては，株券の交付がないことをもってその効力が否定されることはないとした事例 高井志穂 9

第 75 回 職種限定合意がある以上，使用者は労働者の同意を得ることなく異なる職種への配置転換を命ずる権限をそもそも有していないと判断した事例 伊藤 環 10

第 76 回 抵当不動産の賃借人は，抵当権者による物上代位権に基づく賃料債権の差押え前に賃貸人との間で行った，抵当権設定登記後に取得した賃貸人に対する債権と，将来発生する賃料債権を直ちに対当額で相殺する旨の合意の効力を，抵当権者に対抗できないとした事例

片瀬麻紗子 11

第 77 回 訪問指導等の業務につき「労働時間を算定し難いとき」（労働基準法 38 条の 2 第 1 項）に当たらず事業場外みなし制の適用を否定した原審の判断に違法があるとされた事例

光明大地 12

### <マンガで学ぼう!! 法務のきほん>

淵邊善彦／木村容子

最終話 敵対的買収の防衛 (2) 1

### <考える法務——基本と初心とささやかな試み>

大島忠尚

第5回 しない約束

最終回 法務は伝え方が9割

### <アメリカ民事訴訟実務の基礎と留意点>

奈良房永／笠継正勲

第7回 トライアル（公判）手続 2

第8回 再審申立てと控訴審 3

第9回 和解による紛争解決 4

最終回 訴訟を回避するための英文契約書——  
ポイラプレート条項を中心に

### <Web3 とコンテンツ産業の最新法務>

第5回 映画・アニメ産業における Web3 の活用  
可能性

本柳祐介／稲垣弘則／神谷圭佑／田中大二郎 1

第6回 メタバースと Web3

稲垣弘則／松本祐輝／田村海人 2

第7回 Web3に係る海外関連法規制——NFTお  
よび DAO を中心に

稲垣弘則／神谷圭佑／堤 直久／田中大二郎 5

最終回 DAO の活用可能性

本柳祐介／稲垣弘則／田村海人 6

### <キャリアアップのための法務リスクリング！>

第5回 読書 ほどほどの法務 1

最終回 自分の「看板」を作る！～転職によるリ  
スクリングの一事例～ 遠藤千尋 2

### <ファッションローへの誘い>

西村雅子

第5回 仮想空間上でのブランド保護 1

最終回 店舗外観・内装の保護 2

### <基礎からわかる海事・物流の法務>

大口裕司

第3回 船荷証券と海上運送状

最終回 傭船契約概論

### <Introduction 宇宙ビジネス>

岩下明弘／毛阪大佑／北村尚弘

第4回 打上げビジネスとルール——打上げ契  
約の特殊性と事故発生時の賠償責任

岩下明弘／毛阪大佑／北村尚弘 1

第5回 打上げビジネスと法規制——さまざ  
まな打上げ手法と手続規制の概要

岩下明弘／毛阪大佑／北村尚弘 2

第6回 衛星ビジネスとルール

——私たちの生活を支える人工衛星（前編）

野村遥祐／渡邊宙志／堀口雅則 3

第7回 衛星ビジネスとルール

——私たちの生活を支える人工衛星（後編）

渡邊宙志／野村遥祐／堀口雅則 4

第8回 宇宙旅行ビジネスに関する法規制

——日本における現状とその法的整理（前編）

松宮 慎／稲垣 航 5

第9回 宇宙旅行ビジネスに関する法規制

——海外における法整備状況と宇宙活動法改正  
への期待（後編） 稲垣 航／松宮 慎 6

最終回 宇宙ビジネスと宇宙法の未来

北村尚弘 7

### <いまでも覚えています あの人の「法務格言」>

第4回 「戦略的であれ（Be strategic）」

田中聡美 1

第5回 「交渉相手を最大限リスペクトせよ」

松村光章 2

第6回 “No pain, no gain” 桑原俊弘 3

第7回 「君の考えを聞いているんじゃない」

日比野光敬 4

第8回 「人に負けない、コアになる分野を持つ」

原口 亮 5  
第9回 「え，経営判断にディスクレマー？」  
佐々木英靖 6  
第10回 “Use Your Brains” 宮崎裕子 7  
第11回 「全部有休を消化してからでなければ  
例外は認められない」 白石弘美 8  
第12回 「ややこしいこと大好き」  
松井さやか 9  
第13回 「だから君にお金を払っているんだよ」  
山根睦弘 11  
第14回 「友達になる必要はないんですよ」  
山田裕香 12

### <「周辺学」で差がつく M&A>

第3回 バリュエーション（企業価値評価）—実  
践編— 山本晃久／渡邊貴久／近藤慎也 1  
第4回 バリュエーション（企業価値評価）—法  
務編— 山本晃久／渡邊貴久／近藤慎也 2  
第5回 財務・会計—財務 DD 編—  
山本晃久／渡邊貴久／齊藤 真 3  
第6回 財務・会計—のれんと M&A の失敗編—  
山本晃久／山中啓一郎／齊藤 真 4  
第7回 税務—税務 DD 編—  
山本晃久／山中啓一郎／八木淑恵 6  
第8回 スタートアップ—バリュエーション編—  
山本晃久／松本祐輝／磯田将太 7  
第9回 スタートアップ—法務編—  
山本晃久／松本祐輝／磯田将太 8  
最終回 M&A とサステナビリティ・ESG  
山本晃久／渡邊貴久／益田美佳／中久保菜穂 9

### <その広告大丈夫？法務部が知っておくべき景 表法の最新論点>

渡辺大祐  
第3回 打消し表示・強調表示 1  
第4回 期間限定表示・チケット販売広告 2  
第5回 原産国告示・おとり広告告示 3

最終回 環境に関する表示 4

### <海外契約条項の「知らない世界」>

第3回 紛争解決条項でコストを削減しよう  
高松レクシー／辰野嘉則 1  
第4回 ESG 関連条項に触れてみよう  
コリン・トレハーン／田中亜樹 2  
第5回 サプライチェーンの人権課題に取り組  
むための契約条項  
田中亜樹／ダニエル・アレン／辰野嘉則 4  
最終回 AI と契約条項  
コリン・トレハーン／辰野嘉則 5

### <サプライチェーンの危機管理対応>

福原あゆみ  
第1回 サプライチェーンにおける不正事案の  
初動調査 1  
第2回 サプライチェーンにおける危機管理（環  
境リスク） 2  
第3回 サプライチェーンにおける危機管理（人  
権リスク） 3  
第4回 サプライチェーンにおける危機管理（ガ  
バナンス） 4  
第5回 危機管理のための対話，グリーンバンス・  
メカニズムの構築 5  
最終回 サプライチェーンの危機対応をめぐる  
情報収集・情報開示 6

### <責任追及を見据えた従業員不正の対処法>

第1回 従業員不正に関する諸論点  
木山二郎／今泉憲人 1  
第2回 キックバック  
木山二郎／今泉憲人／大屋広貴 2  
第3回 従業員による不正書き込み  
木山二郎／今泉憲人／加瀬由美子 3  
第4回 営業秘密の侵害  
木山二郎／蔦 大輔／兼松勇樹 4

第5回 ソフトウェアの不正利用等  
木山二郎／渡邊 峻／馬場嵩士 5  
最終回 業務外での犯罪行為  
木山二郎／秋月良子／栗原宏季 6

### <AI ガバナンス相談室>

岡田 淳／羽深宏樹／佐久間弘明  
第1回 AI ガバナンス「導入編」  
第2回 AI ガバナンス「AI 利用事業者編」①  
第3回 AI ガバナンス「AI 利用事業者編」②  
岡田 淳／羽深宏樹／飯野悠介／佐久間弘明 4  
第4回 開発事業者編① 岡田 淳／羽深宏樹  
／飯野悠介／佐久間弘明 6  
第5回 開発事業者編② 岡田 淳／羽深宏樹  
／飯野悠介／佐久間弘明 7  
最終回 AI ガバナンス——完結編 岡田 淳／  
羽深宏樹／飯野悠介／佐久間弘明 8

### <ライアン・ゴールドスティンの“勝てる”交渉術>

ライアン・ゴールドスティン  
第1回 「交渉力」や「勝利」の概念を多角的に  
捉えられるスキルセット 4  
第2回 徳を積みながら得をしよう 5  
第3回 空気を読むなよ、日本企業  
——ゴールを据えるマインドセット 6  
第4回 「事実」を交渉のベースにしよう 7  
第5回 あなたは店員のおススメを断れるか 8  
第6回 弁護士のように話してはならない  
——言葉は量より質で勝負 9  
第7回 結果をどこで判断するかで結論は変わ  
る——交渉決裂の捉え方 10  
第8回 第8回 強者と対等に交渉するには「覚  
悟」が必要である 11  
第9回 交渉の場には一枚岩で臨む 12

### <不正調査実務とフォレンジック>

第1回 平時からの情報管理の重要性  
戸田謙太郎／安島健太 4  
第2回 長時間労働・ハラスメント対応における  
証拠収集のポイント 那須勇太／篠原一生 5  
第3回 機密情報漏えい 寺門峻佑／松岡 亮 6  
第4回 実効的な独占禁止法コンプライアンスプロ  
グラム 戸田謙太郎／中津川 望 7  
最終回 海外子会社におけるコンプライアンス  
大井哲也／宮下大樹 8

### <悔しさを糧に——学べば開ける☆>

木山泰嗣  
第1話 パスタのゆでかげん 4  
第2話 ギプスの右腕と二刀流 5  
第3話 『ダンス・ダンス・ダンス』を  
語れるほどに…… 6  
第4話 和菓子（豆大福＋さくら餅＋おはぎ）×  
3＝???? 7  
第5話 自分が驚かないことに、人は驚く？ 8  
第6話 運動会の徒競走で2年連続転んだ人が  
いる？ 9  
第7話 初めてのセミナー講師。当日に風邪をひ  
く大ピンチに……。 10  
第8話 ロースクールでの授業デビューは、1年  
お預けに……？ 11  
第9話 自信をもって挑んだファミコン大会。本  
番で手震える……。 12

### <ストーリーでわかる 国際仲裁の基本>

伊藤 遼／魚住 遼  
第1回 国際仲裁手続における初期対応 6  
第2回 仲裁人の選任等 7  
第3回 国際仲裁における審理手続 8  
第4回 国際仲裁における証拠開示手続 9  
第5回 国際仲裁におけるヒアリング対応 11  
第6回 国際仲裁における和解 12

## <「株式法務」最新 Q&A——株主総会，コーポレート・ガバナンスの現場対応>

飯塚 元／西口阿里沙

- 第1回 電子提供措置の開始期限に遅れた場合 6
- 第2回 基準日と剰余金の配当時期 7
- 第3回 障害者差別解消法と株主総会 8
- 第4回 監査等委員会設置会社への移行に伴う現場対応 9
- 第5回 指名委員会等設置会社の移行状況とその理由 10
- 第6回 経営戦略をふまえたスキル・マトリックスの作成 11
- 第7回 株主名簿閲覧謄写請求への対応 12

## <労務コンプライアンス最前線——働き方改革2.0に向けて>

- 第1回 近時の法改正状況と2024年問題  
松本貴志 7
- 第2回 労働条件の明示・裁量労働制  
岩野高明 8
- 第3回 脳心疾患，精神障害の労災認定基準改正  
岩出 誠 9
- 第4回 同一労働同一賃金問題の現状と課題  
石居 茜 10
- 第5回 未払残業代問題——労働時間管理・固定  
残業代等 中村仁恒 12

## <事業展開×知財×法務>

笹本 撰／佐藤武史／今 智司

- 第1回 自社単独で新規事業を展開する際の盲点 7
- 第2回 他社と共同で新規事業を展開する際の盲点 8
- 第3回 事業で生まれた発明の取扱い 10
- 第4回 特許の事業への活用における盲点 11
- 第5回 特許権侵害への対応における留意点 12

## <失敗事例から学ぶ「ナレッジ・マネジメント」>

奥村友宏

- 第1回 なぜ，ナレッジ・マネジメントは失敗するのか 9
- 第2回 ひな形の整備・運用 今野悠樹 10
- 第3回 契約審査基準 11
- 第4回 法律相談 高澤和也 12

## <いま知りたい！食品業界の法律>

- 第1回 産地偽装問題と企業の対応  
渡辺大祐／森 大輝／水村優太 9
- 第2回 健康食品に関する法律と近時の動向  
渡辺大祐／佐藤敬太／宮崎一輝 10
- 第3回 外食産業の事業運営に必要な法律知識  
渡辺大祐／岡本健太／櫻井 駿 12

## <マンガで事例紹介！フリーランスにまつわる法律トラブル>

宇根駿人／田島佑規／CS 合同会社

- 第1話 発注者も受注者も無関係ではられない!?フリーランスを取り巻く法環境 10
- 第2話 フリーランス新法の概要 11
- 第3話 フリーランスと報酬未払い 12

## <法務担当者のための金商法“有事対応”の手引き>

矢田 悠

- 第1回 インサイダー取引規制対応(1) 10
- 第2回 インサイダー取引規制対応(2) 12

## <スタートアップのための社内規程整備マニュアル>

緒方文彦／鈴木直也

- 第1回 社内規程整備に関する総論 11
- 第2回 機関・組織に関する規程  
山田裕介／牛丸瑛理香／緒方文彦 12

### <PICK UP 法律実務書>

- 『武器になる「税務訴訟」講座』 平川雄士 1  
『プライバシーテックのすべて』 小和田 香 2  
『法律文章読本』 柴田堅太郎 9  
『ひとり法務』 長澤 斉 10

## ビジネス実務法務検定試験

- 3級模擬試験問題 7  
2級模擬試験問題 6  
ビジネス実務法務検定試験 1級 本試験問題 5  
ビジネス実務法務検定試験 演習問題  
3級 1、3、9、10、11、12  
2級 2、4、8、10、12  
1級 8、12